

令和8年度 さいたま市立文蔵小学校 第1回学校運営協議会 議事録

- 1 日時 令和8年5月18日(金) 10時30分～12時00分
- 2 会場 文蔵小学校 第2会議室
- 3 次第 ○開会
 - (1) 校長あいさつ
 - (2) 委嘱状交付式
 - (3) 自己紹介
 - (4) 委員長選任・委員長あいさつ
 - (5) 令和8年度 学校運営に関する基本的な方針について
 - (6) 熟議
 - (7) いじめ対策委員会
 - (8) 諸連絡○閉会

出席者 志村文夫 町田直美 神庭一英 吉池美佐子 山浦修平 福田有紗
塚越修(委員長) 大河内範一
丸山謙一(校長) 横溝卓也(教頭) 長谷川和子(地域 Co)

欠席者 鳥海圭子 大澤邦弘

4 議事概要

- (1) 校長あいさつ
- (2) 委嘱状交付式
- (3) 自己紹介
- (4) 委員長選任・あいさつ
- (5) 令和8年度 学校運営に関する基本的な方針について
 - 校長より学校経営方針について説明
 - 教頭より日課、年間行事予定、予算計画について説明

→質疑応答後、**学校運営に関する基本的な方針について満場一致で承認を得た。**

(6) 熟議

「学校・家庭・地域が一体となって取り組むための議題(テーマ)について」

(学校) 子どもたちにはあいさつをするよう指導を続けているところだが、一部があ

いさつをしても返ってこなかったり、素通りされてしまったりする現状がある。

(委員) 登校班で登校している際に、上級生があいさつしている班は、みんなあいさつする傾向にあるが、そうでない場合はあいさつしないことが多い。

(委員) 先輩の姿を見て、下級生の子どもたちも学ぶことがあると思う。

(委員) 班長や上級生に対して、登校班の役割の説明や、あいさつの意義などについて改めて説明するとよいのではないか。(ハンドブックを用意するなど)

(学校) あいさつの必要性を実感できる場があれば、する児童も増えると思う。また、理想では、児童が主体的にあいさつすることができることが望ましい。

(委員) 大人も、地域のコミュニティであいさつをする人と、そうでない人がいるため、難しいことではあるが大人にも必要なことである。

(委員) 家庭での教育も重要である。

→「あいさつ」について多数の意見があったため、今年度の議題(テーマ)を「主体的にあいさつができる児童について」とすることにした。

→SSN協議会に本テーマを共有するとともに、第2回までにそれぞれの立場でできることを実践していただき、その状況についてまた協議することとした。

(7) いじめ対策委員会

- 令和8年度文蔵小いじめ防止基本方針について説明
- 5月14日時点のいじめの状況について報告
- 今年度のいじめ対策に係る取組について説明

(8) 諸連絡

- 第2回開催日について(令和8年12月10日)
- 報償費について